

企業経営にプラス^{plus}するワンポイント情報誌

plus

秋田県商工会連合会報

Akita Prefectural Federation of
Societies of Commerce and Industry

毎月1日発行 発行日/令和5年6月1日

(昭和45年12月3日第3種郵便物認可)

あきた Biz⁺

6

2023
June
Vol.593

新たな風を起こす移住創業
地域の仲間と共に地域経済活性化



稲とアガベ(株)の岡住社長(右から7人目)と従業員の皆さん/男鹿市

豊かな自然環境や人々との関わりの中で自分の目指すライフスタイルを実現するため、首都圏の若者を中心に、地方への移住を検討する人が増えています。

秋田県も移住・定住の促進に取り組んでおり、その中で働き方の選択肢の一つとして、移住創業を後押ししています。

「秋田に魅力を感じ、秋田で夢を叶えるため創業する」という移住者の熱い思いは、地域の企業や住民にも波及し、地域になかった事業の創出や事業者間連携の促進など、地域経済の活性化にもつながる可能性があります。

本号では、移住創業者と地域との関わりについて整理し、地域と共に発展を目指す移住創業者の事例を紹介します。

あなたの周りに新たな事業の芽は出ていませんか？

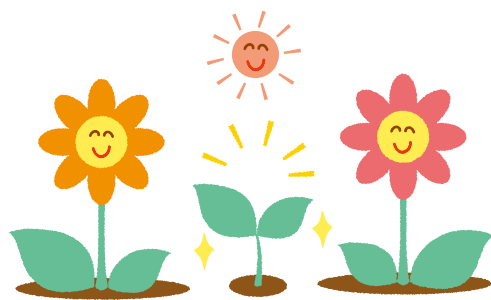
移住創業者の地域振興に対する新しい視点や積極的な姿勢は、人口減少や事業の後継者不足といった地域課題を克服し、地域の事業者にとっても新たなビジネスチャンスにつながります。会員の皆様も、その輪に参加しましょう。

移住創業者の特徴

内閣府「地域の新たな担い手としての移住起業に関する分析」(令和4年5月)によると、コロナ禍で地方移住への関心が高まり、近年、移住創業者が増加しています。

移住創業者には以下の特徴があります。

- デジタル技術による情報活用が得意である
- クラウドファンディング等を活用した多様な資金調達方法を知っている
- 社会課題解決、地域貢献への高い意欲と行動力がある
- 志を同じくする従業員・仲間がいる



地域による積極的なサポート

移住創業者が事業成果を上げるためには、地域住民が積極に関わり、次のようなサポートしていくことが重要です。

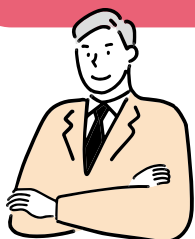
- 地元企業との人脈づくり
- 空き家、空き店舗等、物件探しのサポート
- 地域資源、歴史、文化、ルール等の情報提供
- 自治体や支援機関による継続的な支援



新しい価値創造で地域経済活性化

移住創業者の特徴を活かすため、地域による積極的なサポートを行うことで、地域課題の解決につながるほか、地域経済活性化の可能性が高まります。

移住創業者の特徴



地域による積極的なサポート



新しい価値の創造で地域経済活性化

他県とのつながりができた！

買い物が楽になったね！

商店街のシャッターが上がるのは楽しみ！

やっと地域にラーメン屋が！



事業所概要

- 創業年 令和3年
 - 従業員数 15名(従業員のうち9名は、男鹿市へ移住。)
 - 主な商品 クラフトサケ※1、発酵マヨ※2
- ※1 お米を原料としながら、日本酒のルールに縛られない新しいジャンルのお酒(クラフトサケブリュワリー協会の定義)
- ※2 酒粕を主原料とした卵不使用のマヨネーズ風調味料

事業者の経歴

- 役職氏名 代表取締役社長 岡住 修兵 さん(35歳)
- 出身 福岡県
- 移住年 平成26年
- 移住経緯 神戸の居酒屋で秋田のお酒と出会い、SNSや人の縁を通じて秋田に移住し、酒造りや米作りを教わる。また、創業にあたり、周囲の勧めや紹介によって男鹿市に辿り着く。現在は、男鹿市を中心にイベントを企画開催し、そのつながりを通じた新商品開発や秋田のPRに取り組んでいる。



旧男鹿駅の駅舎跡地に誕生した醸造所

これまでの取組

横手市のリンゴを使用したクラフトサケ「稲とリンゴ」を開発

- ▶ クラフトサケの副原料として、コロナ禍により行き場をなくしていたリンゴを活用した。知り合いの農家からの情報提供により、横手市の農家から調達し、商品開発を実現した。

地域産品とお酒を楽しめるレストラン「土と風」をオープン

- ▶ 男鹿を中心とした秋田の食材を使用し、男鹿市出身の若手シェフによるコース料理を、醸造所に併設したレストランで提供している。お酒を主役にした体験型サービスを求めて多くの観光客が県外から訪れている。

男鹿の観光地等を活かした飲食イベントを開催

- ▶ 男鹿駅前や寒風山、男鹿温泉郷「温泉旅館ゆもと」に飲食店やミュージシャン、クラフトサケ製造業者等を招いて開催した。

加工所兼販売所「SANABURI(さなぶり) FACTORY」をオープン

- ▶ クラウドファンディングも活用しながら、空き店舗をリノベーションした。酒造りにおける副産物である酒粕を活用した「発酵マヨ」を製造し、販売している。

事業者の声

代表取締役社長 岡住 修兵(おかずみ しゅうへい)さん

自分の日本酒を男鹿で作りたいという夢に共感し、応援してくれる沢山の人が集まり、今の会社があります。当社の取組が、将来男鹿で働く人や暮らす人を増やし、地域経済活性化につながると考えています。

ありがたいことに、移住創業や珍しいクラフトサケ製造業者ということで様々なメディアに取り上げられ、レストラン事業やイベント開催をきっかけに男鹿へ新しい人の流れが生まれています。

事業を進めていく中で、観光客の声から「宿泊やアクセスの面で男鹿市中心部に滞在しにくい」といった地域課題が明確になり、また、「地域産品を活用した飲食店を更に増やしたい」という私自身の新たな思いも生まれてきました。

今後は、空き店舗を活用した宿泊事業や、地域の企業とコラボレーションしてラーメン屋の復活にも挑戦していきます。

多くの方々がワクワクする様な事業を創出し続けることで、地域振興が実現されることを願っています。



「SANABURI FACTORY」で販売しているクラフトサケと発酵マヨ

起業支援事業費補助金(県)の紹介

県内で起業を目指す方に、経費の一部を補助します。

	女性・若者応援枠	地域課題解決枠
対 象 者	女性や若者(40歳未満)で県内で起業を目指す方(大学、短大等の学生を含む)	県内で地域課題を解決する事業計画により起業を目指す方
補 助 率 補 助 上 限	1/2 100万円	1/2 400万円
	Aターン・移住者の場合 1/2 150万円	
対 象 経 費	設備・工事・機械器具・構築物などの事業拠点整備、 人材育成、広告宣伝、旅費、人件費	



応募日から起算して起業後12ヶ月以内の方も対象になります。お近くの商工会までご相談ください。

▼第1回募集締切：令和5年6月9日(金) (第1回の応募状況により追加募集を行う場合があります。)

お知らせ

祝

令和5年春の叙勲 旭日小綬章

旧象潟町商工会 会長 渋谷 正敏 氏

令和5年春の叙勲において、旧象潟町商工会会長渋谷正敏氏が栄誉に浴されました。
栄えある受勲を祝し、謹んでお喜び申し上げます。



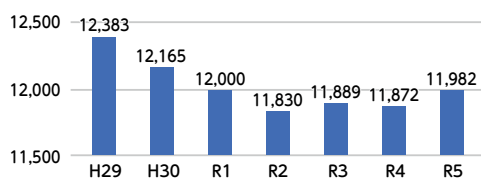
2年ぶりに商工会会員数が増加しました！

会員数は、前年より110名の増加となりました。(全国商工会連合会「令和4年度商工会員数四半期調査」)

令和4年度の新規加入者数は670人でした。そのうち、428人(約63%)が、創業2年以内の事業者です。

県内21商工会と県連合会は、引き続き、創業支援に取り組んでいます。

(人) 会員数 (令和5年4月1日時点)



広 告

商工会員だけの大きな特典
商工会が提案する4つの安心サポート

商工貯蓄共済

経営指導
経営のトータルサポート

生命保障
万が一に備えた
リスク管理サポート

資金繰り
企業の資金繰り
サポート

貯 蓄
資産の充実
サポート

どちらも月々
2,000円
から

あなたも家族もまるごと守る!
頼れる補償の商工会の福祉共済

全国商工会会員福祉共済

「けが」の
補 償

「病気」の
補 償

「がん」の
補 償



※この紙は再生紙を使用しています。

発行所／秋田県商工会連合会 〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号秋田県商工会館内 電話／018-863-8491(代)
購読料／1部10円(会費を含む)